

第8章

非メタン炭化水素

1 非メタン炭化水素測定局の現況

平成 30 年度末現在、一般局で全国 241 町村に 332 測定局、自排局で全国 113 市町村に 149 測定局が設置されている。測定局数の推移は、表 8-1-1 のとおりである。

また、平成 30 年度末現在の都道府県別の測定局設置市町村数及び測定局数は、表 8-1-2 のとおりである。

表 8-1-1 非メタン炭化水素測定局設置市町村数及び測定局数

局区分	項目	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2
一般局	市町村数	30	50	98	120	162	174	189	200	207	219	228	230	233	235	238
	測定局数	39	65	127	168	219	247	271	294	306	322	331	332	335	338	338
自排局	市町村数	7	14	36	53	68	73	81	82	91	90	94	94	98	102	102
	測定局数	10	20	46	71	98	110	125	127	141	140	145	150	150	155	155

局区分	項目	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
一般局	市町村数	239	244	248	252	256	261	257	263	262	256	253	249	229	225	221
	測定局数	340	348	354	358	363	367	359	362	361	351	348	344	322	319	319
自排局	市町村数	103	113	109	116	119	120	121	124	123	123	125	131	133	136	136
	測定局数	162	173	170	178	178	180	178	181	177	177	178	185	186	189	191

局区分	項目	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
一般局	市町村数	219	220	220	225	232	237	241	238	237	236	238	239	241
	測定局数	316	319	318	321	325	326	330	332	334	329	331	329	332
自排局	市町村数	136	136	131	127	120	119	120	117	115	115	113	112	113
	測定局数	188	186	178	174	166	164	162	157	154	153	150	147	149

※環境基準適用除外局は除く。

表 8-1-2 都道府県別の測定局設置市町村数及び測定局数

都道府県	一般局		自排局	
	総数		総数	
	市町村数	測定局数	市町村数	測定局数
北海道	4	8	0	0
青森県	2	2	3	4
岩手県	1	1	0	0
宮城県	5	6	1	1
秋田県	2	2	0	0
山形県	0	0	1	1
福島県	10	10	3	3
茨城県	16	18	0	0
栃木県	6	7	5	6
群馬県	4	4	6	6
埼玉県	13	17	14	14
千葉県	22	39	7	13
東京都	23	27	5	5
神奈川県	15	29	3	7
新潟県	2	4	1	1
富山県	5	6	3	4
石川県	5	5	1	1
福井県	6	6	3	3
山梨県	2	2	0	0
長野県	2	2	0	0
岐阜県	2	2	0	0
静岡県	9	14	6	9
愛知県	9	12	7	7
三重県	9	13	2	2
滋賀県	4	4	2	2
京都府	5	6	1	2
大阪府	10	17	11	12
兵庫県	5	11	4	11
奈良県	1	1	0	0
和歌山県	1	1	0	0
鳥取県	1	1	0	0
島根県	1	1	0	0
岡山県	2	4	7	9
広島県	4	5	2	5
山口県	9	11	1	1
徳島県	0	0	1	1
香川県	1	1	1	1
愛媛県	4	7	1	1
高知県	0	0	0	0
福岡県	4	7	3	4
佐賀県	1	1	0	0
長崎県	4	4	2	4
熊本県	1	3	0	0
大分県	1	3	1	2
宮崎県	2	2	3	5
鹿児島県	6	6	2	2
沖縄県	0	0	0	0
全国	241	332	113	149

※環境基準適用除外局は除く。

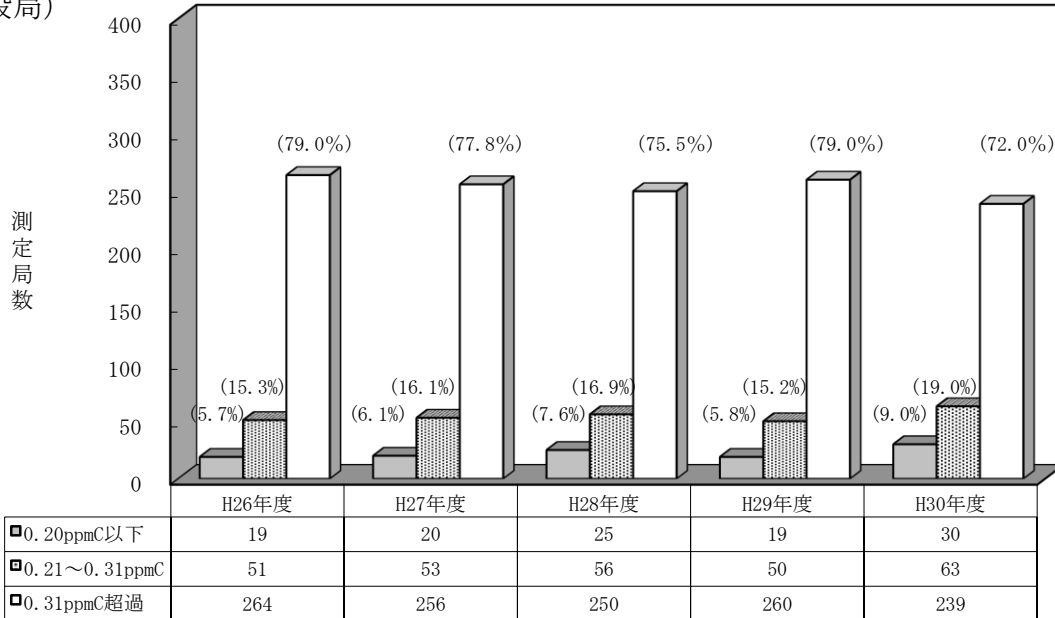
2 非メタン炭化水素濃度の測定結果

(1) 大気中炭化水素濃度指針の適合状況

平成30年度においては、非メタン炭化水素濃度の午前6時～9時までの3時間平均値の年間最高値が0.31ppmCを超過した測定局は、一般局で72.0%、自排局で84.6%であり、ほぼ横ばいに推移している(図8-2-1)。

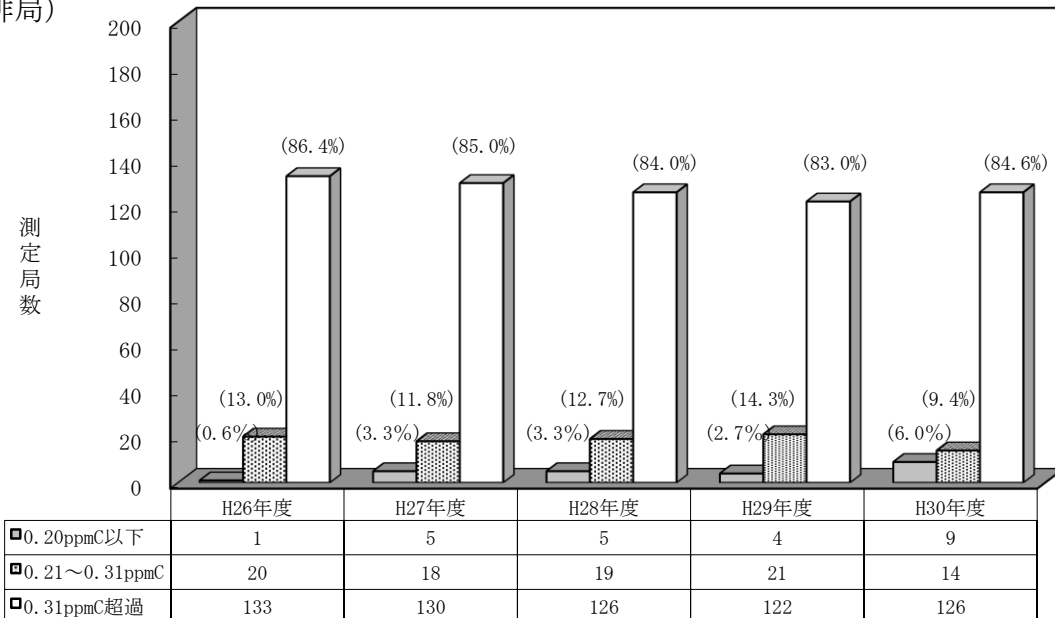
図8-2-1 午前6時～9時における3時間平均値の年間最高値の濃度範囲別測定局数の推移

(一般局)



■0.20ppmC以下 ■0.21～0.31ppmC ■0.31ppmC超過

(自排局)

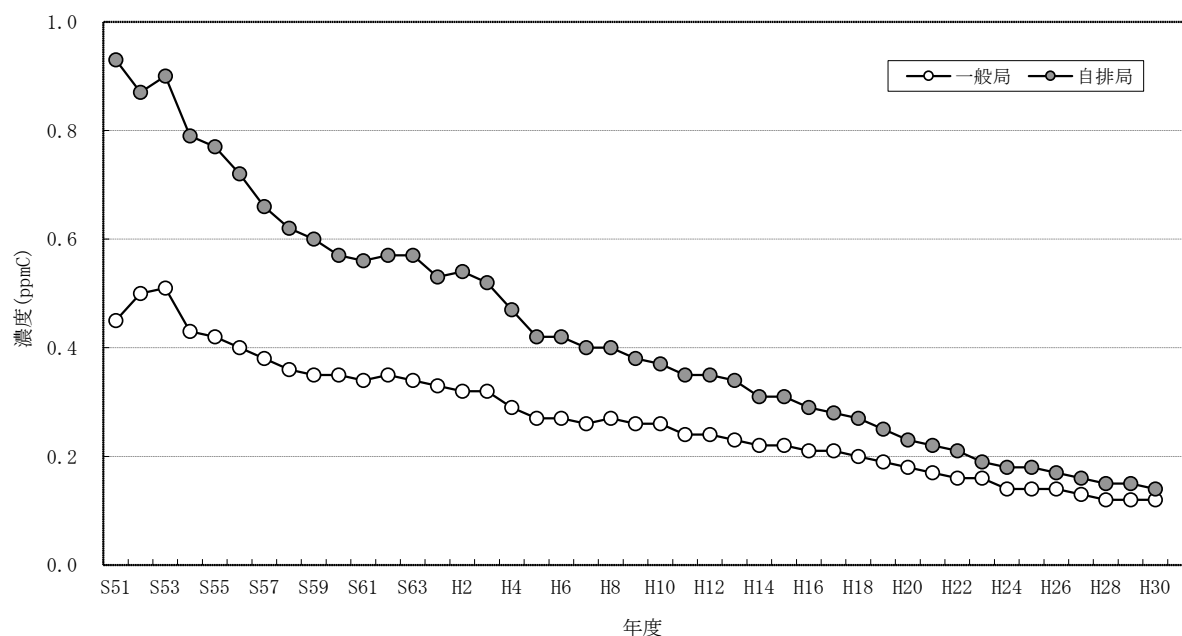


■0.20ppmC以下 ■0.21～0.31ppmC ■0.31ppmC超過

(2) 午前6時～9時における年平均値

平成30年度の非メタン炭化水素の午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の経年変化は、一般局で0.12ppmC、自排局で0.15ppmCであり、近年、一般局、自排局ともに緩やかな低下傾向がみられる。

図8-2-2 午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の経年変化



年度	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2
一般局	0.45	0.50	0.51	0.43	0.42	0.40	0.38	0.36	0.35	0.35	0.34	0.35	0.34	0.33	0.32
自排局	0.93	0.87	0.90	0.79	0.77	0.72	0.66	0.62	0.60	0.57	0.56	0.57	0.57	0.53	0.54
年度	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
一般局	0.32	0.29	0.27	0.27	0.26	0.27	0.26	0.26	0.24	0.24	0.23	0.22	0.22	0.21	0.21
自排局	0.52	0.47	0.42	0.42	0.40	0.40	0.38	0.37	0.35	0.35	0.34	0.31	0.31	0.29	0.28
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
一般局	0.20	0.19	0.18	0.17	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.13	0.12	0.12	0.12		
自排局	0.27	0.25	0.23	0.22	0.21	0.19	0.18	0.18	0.17	0.16	0.15	0.15	0.14		

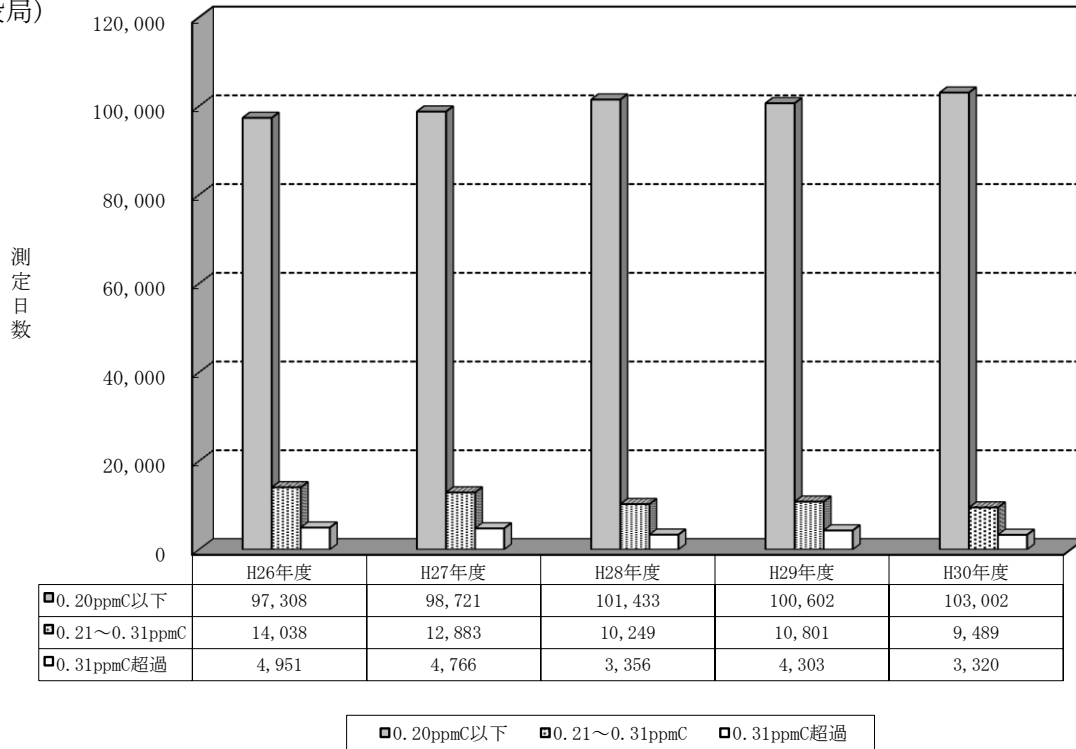
(3) 非メタン炭化水素濃度の状況

ア 午前6時～9時における3時間平均値の濃度範囲別の総合計測定日数

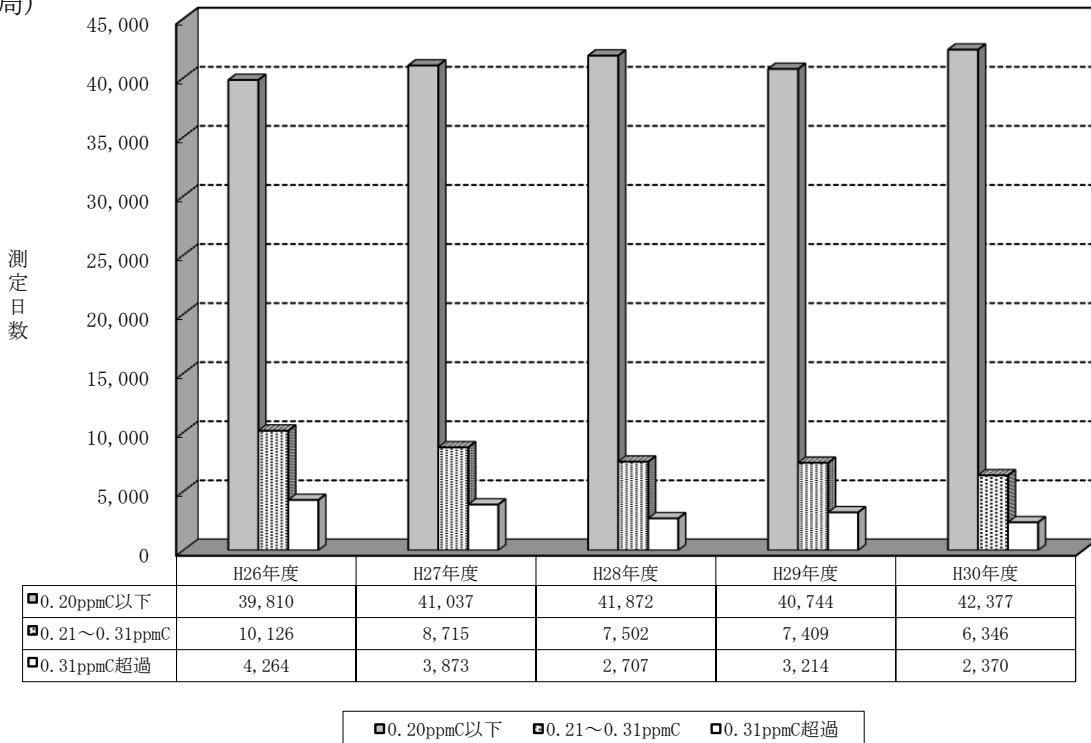
過去5年間の午前6時～9時における3時間平均値の濃度範囲別総合計測定日数は、図8-2-3のとおりである。

図8-2-3 午前6時～9時における3時間平均値の濃度範囲別の総合計測定日数

(一般局)



(自排局)

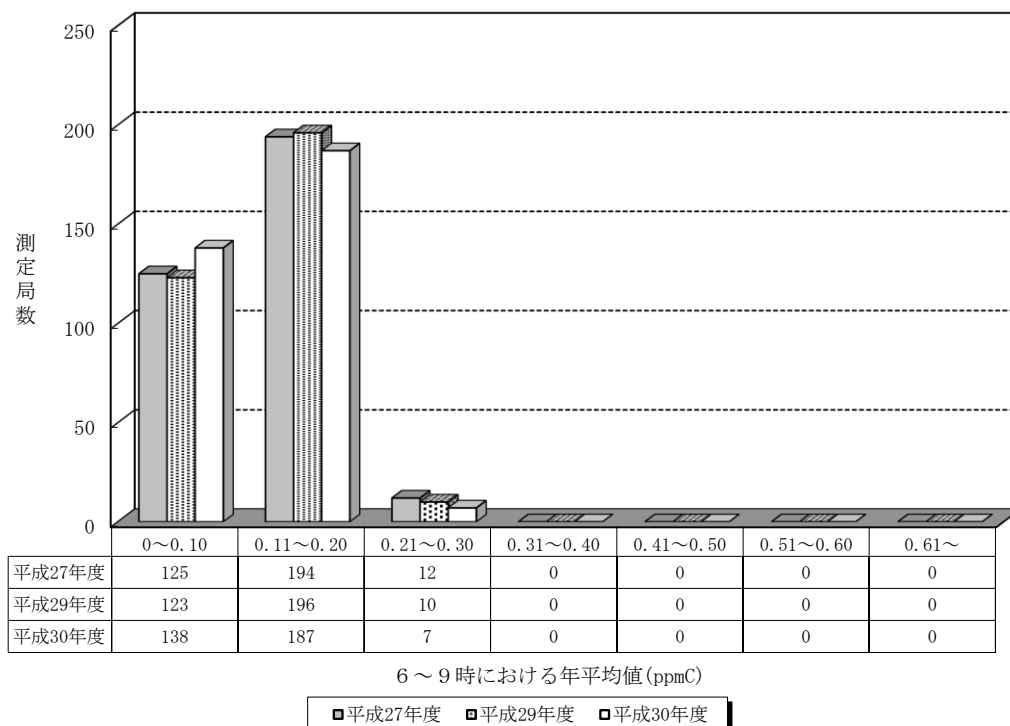


イ 午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の濃度範囲別測定局数

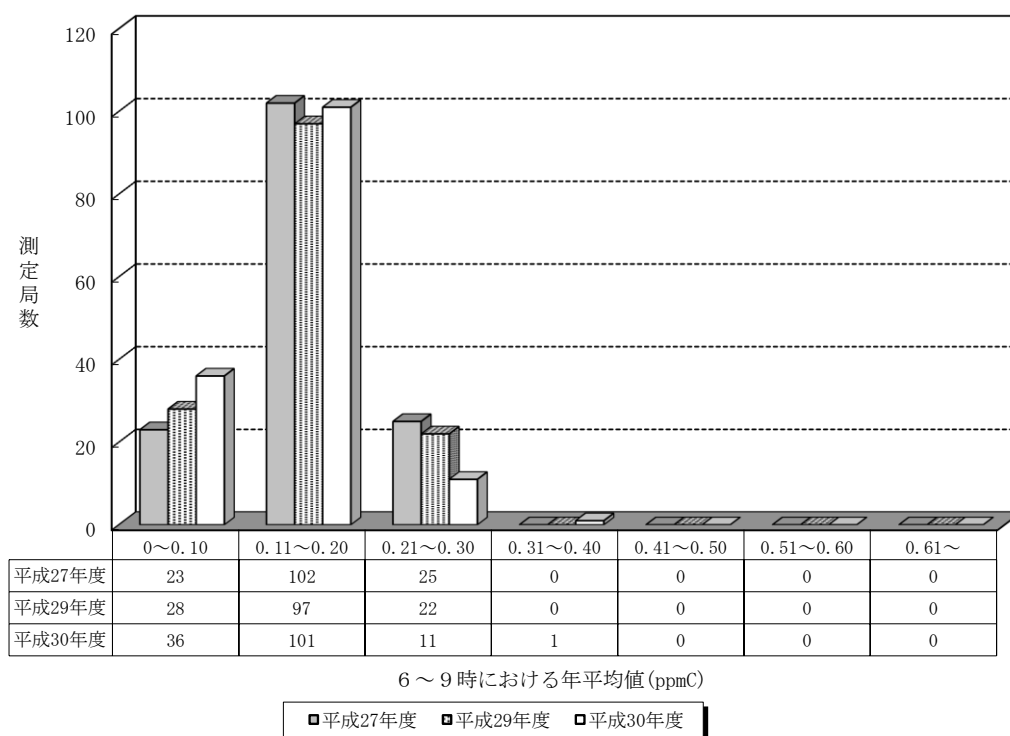
過去3年間の午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の濃度範囲別測定局数は、図8-2-4のとおりである。

図8-2-4 午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の濃度範囲別測定局数

(一般局)



(自排局)



ウ 非メタン炭化水素濃度の上位測定局

平成30年度の午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の上位測定局は、表8-2-1のとおりである。

表8-2-1 午前6時～9時における3時間平均値の年平均値の上位測定局

(一般局)

都道府県	市区町村	測定局	6～9時における年平均値(ppmC)
三重県	四日市市	磯津	0.29
大阪府	東大阪市	東大阪市西保健セ	0.26
青森県	八戸市	八戸小学校	0.25
神奈川県	秦野市	秦野市役所	0.22
埼玉県	羽生市	羽生	0.21
大阪府	大阪市此花区	此花区役所	0.21
大阪府	堺市北区	金岡南	0.21
大阪府	堺市堺区	少林寺	0.20
大阪府	堺市西区	浜寺	0.20
大阪府	堺市西区	石津	0.20

(自排局)

都道府県	市区町村	測定局	6～9時における年平均値(ppmC)
兵庫県	尼崎市	武庫川	0.36
三重県	四日市市	納屋	0.28
大阪府	大阪市西淀川区	出来島小学校	0.28
大阪府	東大阪市	東大阪市環境衛生	0.25
大阪府	八尾市	太子堂	0.24
愛知県	名古屋市南区	元塩公園	0.23
岡山県	岡山市南区	青江	0.23
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排	0.22
大阪府	松原市	松原北小学校	0.22
大阪府	高石市	カモドールMBS	0.22
岡山県	早島町	長津	0.22